

東京理科大学新聞

【発行所】
東京理科大学新聞会
〒162-8601
東京都新宿区神楽坂
1丁目3番地2号館2515部屋
E-mail tuspress@gmail.com
Website http://tuspress.jp
Twitter @tuspress

「鳥科」鳥人間コンテストに出場 サークル記録を更新



▲鳥人間コンテストの様子（7月29日、琵琶湖にて）＝鳥科提供

葛飾キャンパスで活動する東京理科大学鳥人間サークル「鳥科」が、7月29日に琵琶湖畔で開催された鳥人間コンテストに出場した。滑空機部門に出場し、サークル記録を更新する318.72分を飛行した。代表の荒巻智幸さん（TM科2年）、設計の田邊雄太さん（M科2年）、パイロットの磯谷貴太さん（E科2年）に話を聞いた。

- 2面 窓口・生協の営業時間 二部生への配慮は？
 - 3面 女装コン出場者決定 今年も「美女」が揃う
 - 4面 水泳部・弓道部が全国大会出場！
 - 5面 読みにくさを解消 新技術の目盛とは？
 - 6面 囲碁のプロ棋士 理科大の藤井四段とは？
- フランス革命は漫画で学べ「第3のギデオン」

特集 4面
スポーツ特集
連載 5面
教授の歩き方



葛飾理大祭 準備着々と… プロジェクションマッピング制作進む

葛飾地区理大祭は今年度で開催5年目を迎える。例年通り神楽坂キャンパスの理大祭とも同日開催であり、11月18・19日の二日間である。葛飾地区理大祭は葛飾区と協力した地域のイベントとしての側面もあり、さまざまな企画の準備が着々と進んでいる。

プロジェクトチームは、昨年初めてプロジェクションマッピングは注目されている企画のひとつだ。葛飾区の出資のもと、有志が制作した映像作品を葛飾キャンパスにて上映する。昨年初めて行われ、本学学生の作品や歌手の方とコラボした映像などが映し出され、動員は1万3000人ほどにも

なつた。今年もまた、本学学生や協賛企業が映像の制作を始めている。その他にも、葛飾区のブランド野菜の物産展や、古本市をはじめとするリサイクルショップなど、地域と協力した企画には見込みがあるだろう。さらに、今年の葛飾地区理大祭実行委員会はある目標を掲げている。それは理大祭を地域と密着したイベントにすると同時に、葛飾地区理大祭への本学学生の

参加を増やすことである。クイズ大会を企画したり、参加するサークル数を増やしたりするなど、学生がより楽しめる葛飾地区理大祭の実現を目指している。昨年以上にたくさんの方の企画が準備されており、また昨年引き続きフリーマーケットや物産展などの地域とのコラボ企画も盛り上がるだろう。まだ黎明期にある葛飾地区理大祭。年々進化していく葛飾地区理大祭を、地域の方にも本学学生にもぜひ楽しんでいただきたい。



▲大空を飛ぶ鳥科の機体＝鳥科提供

鳥科は、鳥人間コンテストの出場を目標とし、1年間かけて準備をしている。8月から12月に基本的な設計と部品試験を行う。その後、本番向けの機体を制作する。

機体の性能とともに重要なものがある。それはパイロットだ。滑空機部門では、飛び立つ際の初速が飛距離に大きくかわるため、トレーニングの知識がある部員とともに、パイロットは筋力トレーニングを行っている。また、ハンングライダーを用いたトレーニングも行っている。本番の琵琶湖を想定し、大洗の海岸で飛行訓練を行っている。飛行中の速度感覚を養うことは、本番での機体コントロールに役立つ。今後の目標をたずねると、「記録を更新すること」「パイロットだけでなく、チーム全員が取り組むことが大切。機体を飛ばす理想を追求するだけでなく、状況に応じて飛ばさないと必要になる」と田邊さんは語った。また、「2012年以来更新できなかった記録を更新した勢いを維持して、来年は350分を超えたい」と磯谷さんは熱く語った。コンテストは終わったばかりだが、鳥科は来年に向けて準備を始めている。

陸上競技部 関東理工系 男女でダブル優勝

9月16・17日に埼玉県鴻巣市で行われた関東理工系学生対校陸上競技大会に、本学陸上競技部が出場し男子・女子ともに総合優勝を果たした。男子は昨年に続いて連続での優勝となる。この大会では、理工系の学生が各競技の成績から得られる点数を大学ごとに競い合う。各競技で1位となった選手をはじめ、2位につけた選手も多く、優勝に大きく貢献した。



▲優勝杯を手にする筧田耕作（右）と井上珠希（左）＝秋本篤弥撮影

（4面）理科大生のスポーツ特集

「私は王侯大臣たちが私に課する制限と妨害をきらっていた。私は『自由』がほしかった。私自身の考えに基づいて私の理想を実現したかったのである。」▼清朝最後の皇帝・溥儀が皇帝としての地位を失い、紫禁城を開放されたときにこう決意した。清朝の古いしきたりが20世紀になっても残っていた紫禁城で、溥儀は生まれ育った。城の外は近代化が進んでいたが、城の内側では時代遅れの帝王生活を送り、自由などほとんどない。紫禁城を出て、外国に留学したいと願い、脱出を試みたこともあった。しかし、ようやく外に出られたのは、クーデターによって開放されたときだった▼やとと自由から解放された溥儀だが、それで自由を得ることはできなかった。時局に左右され、将来の先行きは不透明だった。いつ狙われるかも分からず、各地の軍閥に賄賂を送った。自由だと思っていた城の壁の向こうには、また別の不自由が待っていたのだ▼かつて尾崎豊は『卒業』の中でこう歌った。「仕事の中で自由は誰にも気付かずにあがいた日々も終る…」学校という不自由な環境で自由を求め、あがき続けたが、いざ卒業して「自由」を手にしてみると、その「自由」は任組まれたものであり、真の自由ではなかった▼人は自由を得ると、やがてそれに満足せず、更なる「自由」を求める傾向にある。しかし、自由には責任がつきものだ。そして、その責任が「自由」の障壁になる。真の自由こそが、もしかしたら真の不自由なのかもしれない。（S.D.）

DISCO
はたらくも、もっと豊かに。

東京理科大学の
みなさんだけに公開!

あなたの **ES 大丈夫?**
(エントリーシート)

読まれるESとは? ~全て読まれるわけではない!~

読まれるESと読まれないESの違いは何か? そもそも読まれないESなんてあるのか!? 読まれるESを作成するための秘訣を、実際のESとその添削例を見ながらわかりやすく解説。東京理科大生必見のページです。

特典 10業界別のES添削例を無料ダウンロード

東京理科大生だけに限定公開!

※キャリアス就活TOPページからのリンクはありません。アクセスはこのQRコードから

キャリアス就活フォーラム
1年生から参加できる!

インターンシップイベント
「インターンシップ & 仕事研究」

理系学生対象エリア特設

インターンシップ実施企業が集結!

11.18 東京ビッグサイト
OPEN 11:00 CLOSE 17:00
(土) [ソーシャルパーティー 17:15-18:00]

国内最大級のビッグイベント

12.16 東京ビッグサイト
OPEN 11:00 CLOSE 17:00
(土) [ソーシャルパーティー 17:15-18:30]

[土木・建築系学生対象イベント同時開催]

出展企業は随時更新!
参加申込はこちらから

キャリアス就活2019 [career+]

キャリアス就活2019 SEARCH <https://job.career-tasu.jp/2019/>